2026年10月30日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

- 当組合は、 地域に根ざし、人の命と土の文化を育む経営理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。

八戸農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- 組合員・利用者の皆さまに提供する金融商品は特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえ、組合員・利用者の多様なニーズにお応えできる金融商品を選択します。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際には、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、確認のうえ選定しております。
- なお、組合員・利用者の皆さまにより良い商品を提供するため、ＪＡバンク全体として、共通フォーマットにて、金融商品を購入した組合員・利用者の皆さまの属性および販売状況に関する情報等を投資運用会社に提供するなど情報連携を行っております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：0）	4 （前年度末：0）
株式型	4 （前年度末：0）	10 （前年度末：0）
REIT型	1 （前年度末：0）	2 （前年度末：0）
バランス型	9 （前年度末：0）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

①長期投資：長期投資を前提とした投資信託であること
②手数料：手数料が良心的な水準であること
③運用実績：過去の運用実績が相対的に良好であること
④将来性：資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
⑤運用体制：運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3(注)、
原則６本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

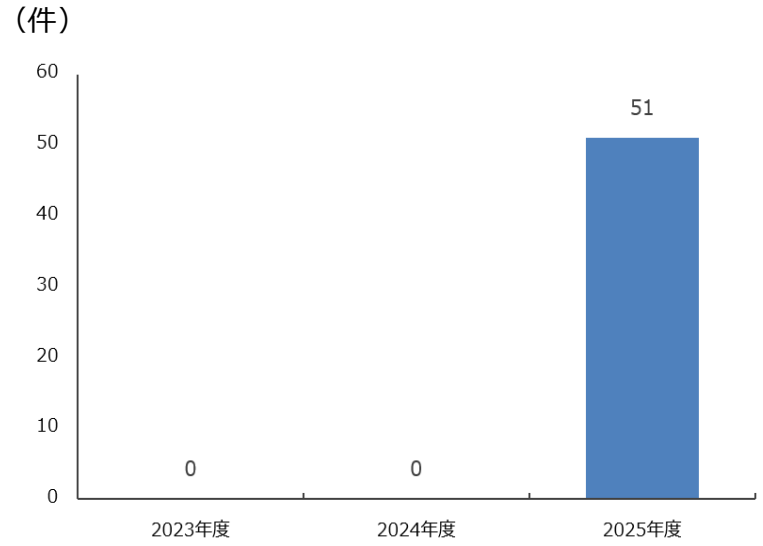
・当組合は、組合員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の提供を通じて、安心して暮らせるよう最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
・市場リスクを有する共済仕組み（外貨建て共済）は提供しておりません。
・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、組合員・利用者の皆さまの声や共済事業に関する各種情報を相互に連携し、共済仕組み・サービス向上に取り組んでおります。

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供①

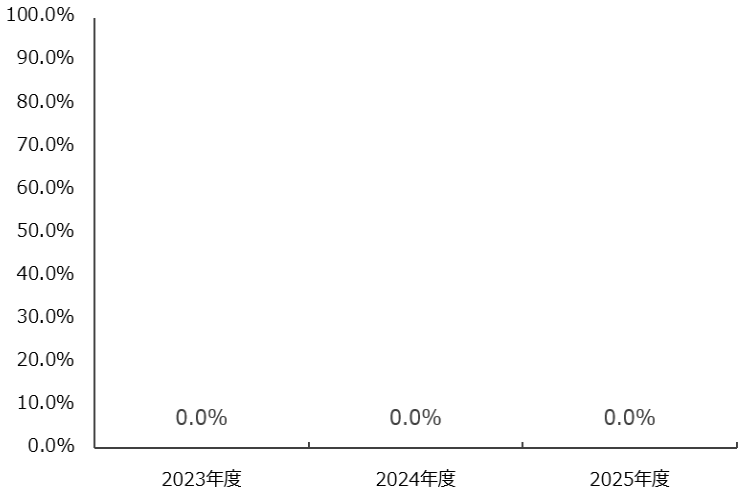
（１）信用の事業活動　【原則２本文および（注）、原則４、原則５本文および(注１～５）、 原則６本文および（注１・2・4・5）】

- 組合員・利用者の皆さまの金融知識・経験・資産の状況およびお取引の目的に合わせて、組合員・利用者の皆さまに「ふさわしい金融商品」をご提案し、属性・適合性を判断したうえで販売しております。
- 組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料について、組合員・利用者の投資判断に資するように、丁寧かつ分かりやすい説明に努めております。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

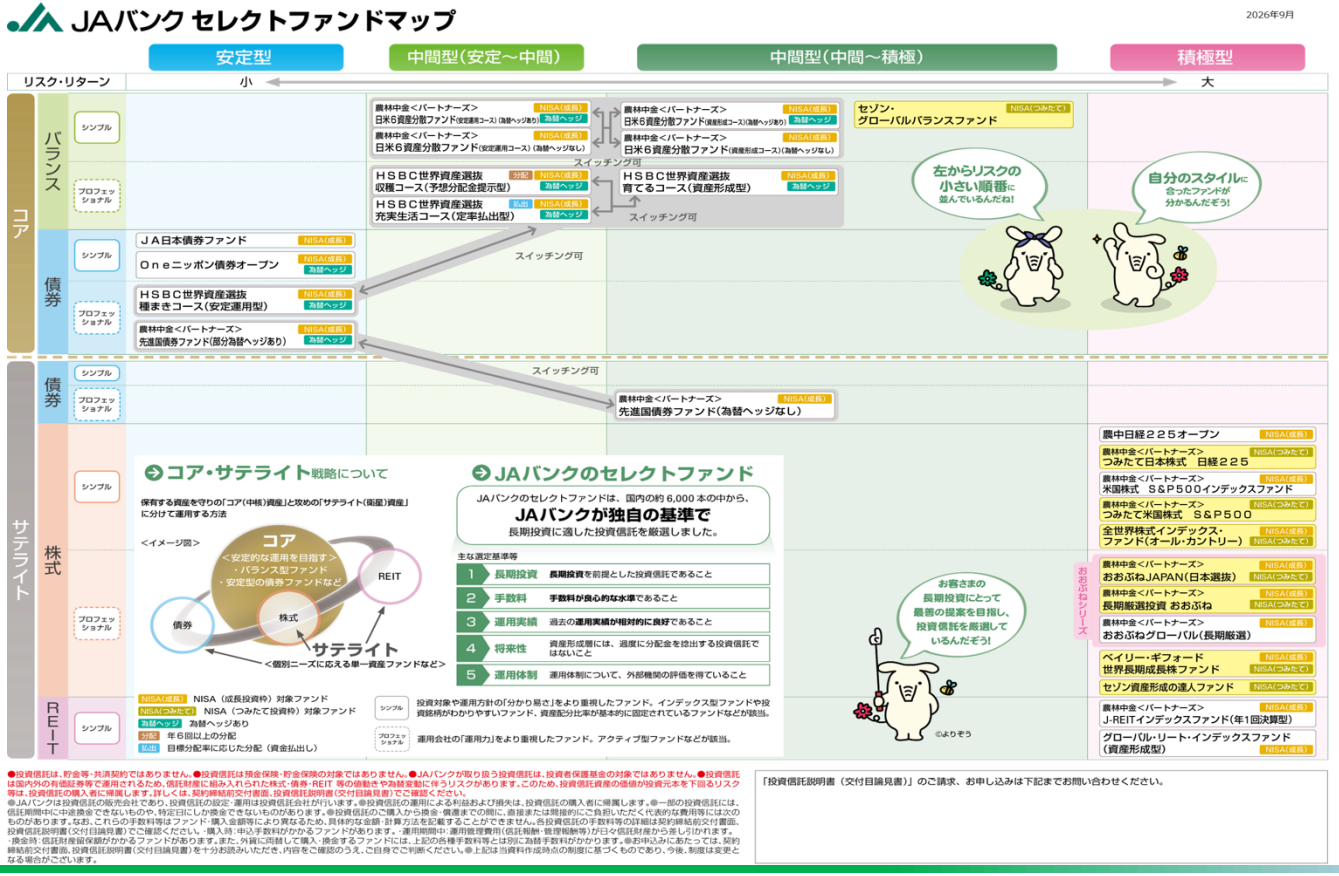


Ⅰ.取組状況

2　組合員利用者本位の提案と情報提供②

（１）信用の事業活動　【原則２本文および（注）、原則４、原則５本文および(注１～５）、 原則６本文および（注１･2･4･5）】

- 組合員･利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性･手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2025年4月から重要情報シートを導入しております。



●投資信託は、貯金等・共済契約ではありません。●投資信託は預金保険・貯金保険の対象ではありません。●JAバンクが取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●投資信託は国内外の有価証券等で運用されるため、価格変動に組み入れられた株式・債券・REIT 等の値動きや為替変動に伴うリスクがあります。このため、投資信託資産の価値が投資元本を下回るリスク等は、投資信託の購入者に帰属します。詳しくは、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。
●JAバンクは投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は投資信託会社が行います。●投資信託の運用による利益および損失は、投資信託の購入者に帰属します。●一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、特定日にしか換金できないものがあります。●投資信託のご購入から換金・償還までの間に、直接または間接的にご負担いただく代表的な費用等には次のものがあります。なお、これらの手数料等はファンド・購入金額等により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の手数料等の詳細は契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。・購入時：申込手数料がかかるファンドがあります。・運用期間中：運用管理費用（信託報酬・管理報酬等）が日々信託財産から差し引かれます。・換金時：信託財産留保額がかかるファンドがあります。また、外貨に両替して購入・換金するファンドには、上記の各種手数料等とは別に為替手数料がかかります。●お申込みにあたっては、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）を十分お読みいただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●上記は当資料作成時点の制度に基づくものであり、今後、制度は変更となる場合がございます。

「投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求、お申し込みは下記までお問い合わせください。

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供③
（２）共済の事業活動

【原則２本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

①共済の仕組み・サービスのご提案

・当組合は組合員・利用者の皆さまの多様化するニーズに確実にお応えし、一人ひとりに寄り添った活動を実施しております。

②情報提供

・組合員・利用者の皆さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案しております。

③契約締結時の対応

・保障のご加入にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施しております。

④高齢者対応

・ご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、より丁寧にわかりやすく説明し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を実施しております。

⑤各種手続きとアフターフォローの実施

・当組合は各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、ご相談に対して迅速に対応を実施しております。

・保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまからご負担いただく手数料等はございません。

3　利益相反の適切な管理 【原則３本文および（注）】

組合員・利用者の皆さまへの金融商品選定や保障提案、情報提供にあたり、組合員・利用者の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しております。

4　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6本文、原則７本文および（注）】

<u>①組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築</u>

・研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための各種研修、勉強会、資格取得の態勢を構築しております。

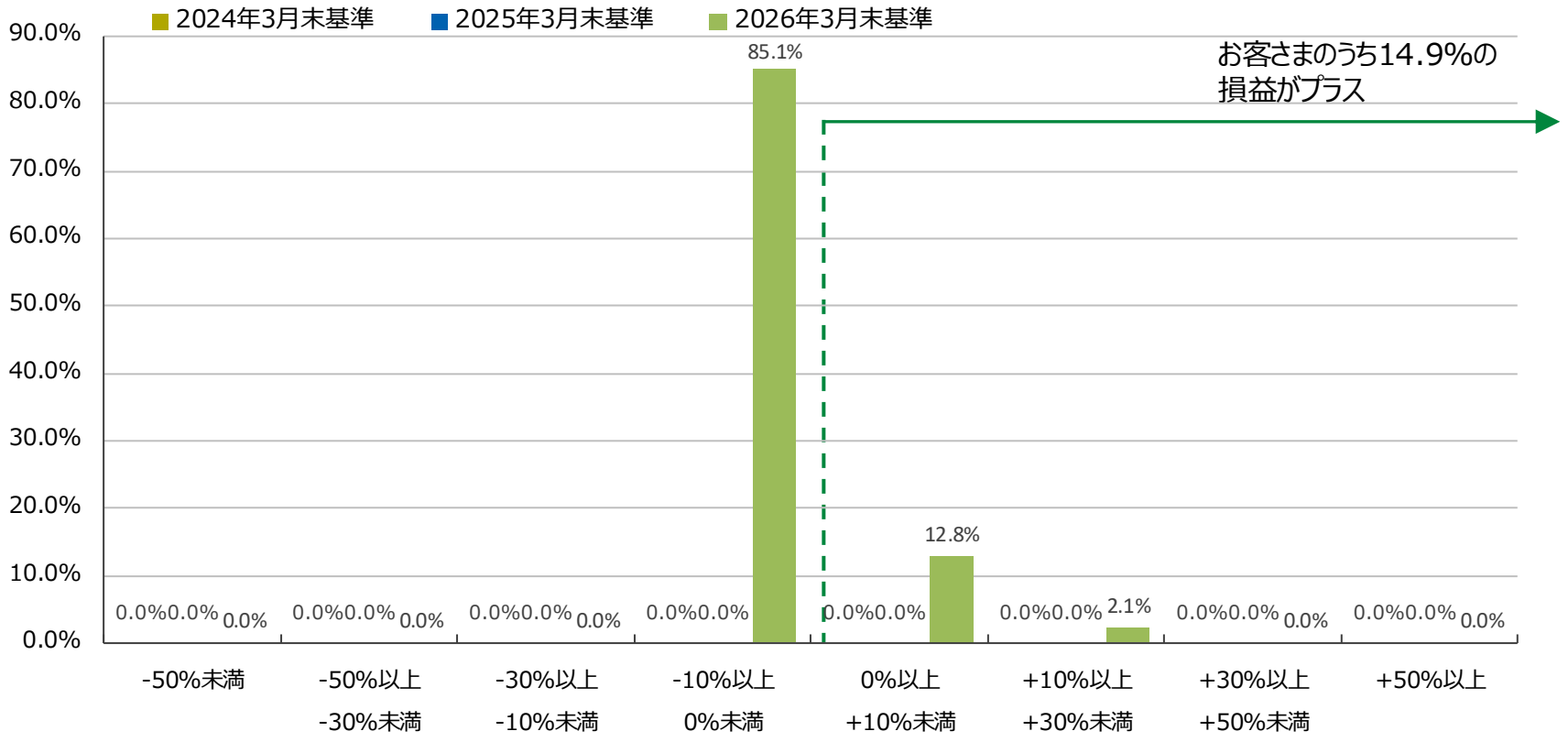
<u>②組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善</u>

・当組合は、組合員・利用者の皆さまからいただいた「声」（お問合せ・ご相談、ご要望、苦情など）を誠実に受け止め、業務改善に努めております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

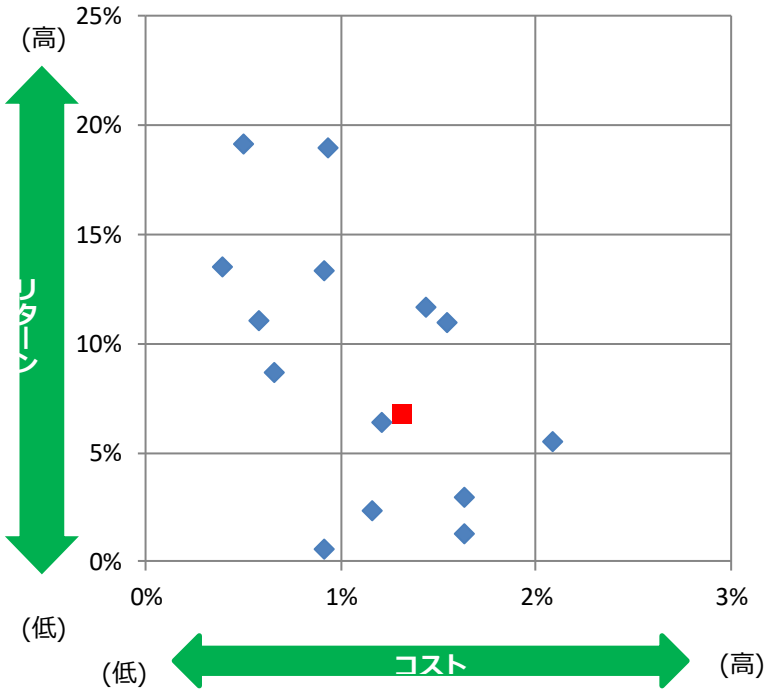
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の14.9%のお客さまの損益がプラスとなりました。



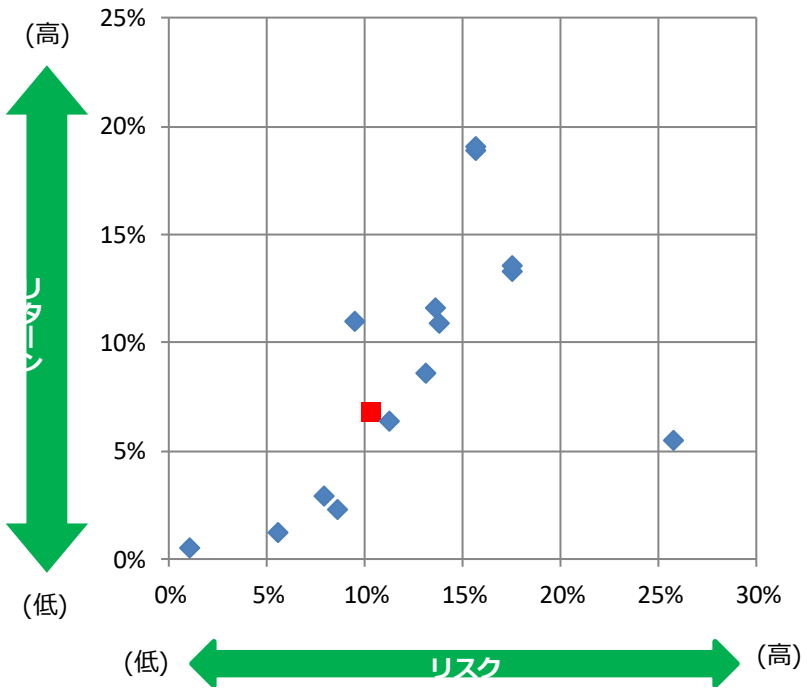
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/1）（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.31%、平均リスク10.38%に対して、平均リターンは6.72%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/1）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
2	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
3	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
4	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
5	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
6	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
7	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.54%	1.03%	0.91%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
11	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
12	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
13	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
14	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		6.72%	10.38%	1.31%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。